

# 貸借対照表

2020年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	182,255,628	192,670,139	△ 10,414,511
未収金	3,762,653	1,390,520	2,372,133
未収利息	5,065,689	5,412,723	△ 347,034
貯蔵品	106,088	114,567	△ 8,479
その他	0	0	0
流動資産合計	191,190,058	199,587,949	△ 8,397,891
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	158,492,810	158,492,810	0
有価証券	516,376,994	526,004,909	△ 9,627,915
土地	586,474,450	586,474,450	0
奥野誠亮記念特別基金	353,797,069	379,152,069	△ 25,355,000
基本財産合計	1,615,141,323	1,650,124,238	△ 34,982,915
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	69,458,300	66,609,000	2,849,300
創立50周年事業積立資産	0	2,000,000	△ 2,000,000
移転費用積立資産	3,000,000	0	3,000,000
特定資産合計	72,458,300	68,609,000	3,849,300
(3) その他固定資産			
建物	276,160,228	276,160,228	0
建物減価償却累計額	△ 214,624,341	△ 211,655,455	△ 2,968,886
建物附属設備	98,832,460	82,836,060	15,996,400
建物附属設備減価償却累計額	△ 81,640,946	△ 79,231,921	△ 2,409,025
備品	24,182,254	24,182,254	0
備品減価償却累計額	△ 21,619,872	△ 20,050,649	△ 1,569,223
ソフトウェア	1,616,524	2,540,868	△ 924,344
電話加入権	366,275	366,275	0
保証金	100,000	100,000	0
その他固定資産合計	83,372,582	75,247,660	8,124,922
固定資産合計	1,770,972,205	1,793,980,898	△ 23,008,693
資産合計	1,962,162,263	1,993,568,847	△ 31,406,584

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	25,140,422	20,429,017	4,711,405
前受金	4,759,590	4,619,052	140,538
預り金	5,831,960	6,747,181	△ 915,221
未払法人税等	70,000	70,000	0
未払消費税等	17,944,400	7,249,660	10,694,740
未払労働保険料	1,080,447	1,122,240	△ 41,793
国庫返納金	72,569,837	83,342,080	△ 10,772,243
流動負債合計	127,396,656	123,579,230	3,817,426
2 固定負債			
退職給付引当金	69,458,300	66,609,000	2,849,300
預り保証金	48,623,000	48,683,000	△ 60,000
資産除却債務	7,000,000	0	7,000,000
固定負債合計	125,081,300	115,292,000	9,789,300
負債合計	252,477,956	238,871,230	13,606,726
III 正味財産の部			
1 指定正味財産	140,725,570	173,825,570	△ 33,100,000
寄付金	140,725,570	173,825,570	△ 33,100,000
(うち基本財産への充当額)	( 140,725,570 )	( 173,825,570 )	( △ 33,100,000 )
(うち特定資産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
2 一般正味財産	1,568,958,737	1,580,872,047	△ 11,913,310
(うち基本財産への充当額)	( 1,474,415,753 )	( 1,476,298,668 )	( △ 1,882,915 )
(うち特定資産への充当額)	( 3,000,000 )	( 2,000,000 )	( 1,000,000 )
正味財産合計	1,709,684,307	1,754,697,617	△ 45,013,310
負債及び正味財産合計	1,962,162,263	1,993,568,847	△ 31,406,584

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

    其他有価証券

        時価のあるもの    期末日の市場価格等に基づく時価法(売却原価は、移動平均法により算定)

(2) 固定資産の減価償却の方法

    有形固定資産(リース資産を除く)    定率法(平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法)

    無形固定資産(リース資産を除く)    定額法

(3) 引当金の計上基準

    退職給付引当金    期末における自己都合退職による要支給額

(4) 消費税等の会計処理

    税込方式

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

    基本財産及び特定資産の増減額及び残高は次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	158,492,810	0	0	158,492,810
有価証券	526,004,909	17,837,433	27,465,348	516,376,994
土地	586,474,450	0	0	586,474,450
奥野誠亮記念特別基金	379,152,069	24,090,000	49,445,000	353,797,069
小 計	1,650,124,238	41,927,433	76,910,348	1,615,141,323
特定資産				
退職給付引当資産	66,609,000	6,198,800	3,349,500	69,458,300
創立50周年事業積立資産	2,000,000	0	2,000,000	0
移転費用積立資産	0	3,000,000	0	3,000,000
小 計	68,609,000	9,198,800	5,349,500	72,458,300
合 計	1,718,733,238	51,126,233	82,259,848	1,687,599,623

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産か らの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
定期預金	158,492,810	(50,000,000)	(108,492,810)	(0)
有価証券	516,376,994	(0)	(516,376,994)	(0)
土地	586,474,450	(0)	(586,474,450)	(0)
奥野誠亮記念特別基金	353,797,069	(90,725,570)	(263,071,499)	(0)
小 計	1,615,141,323	(140,725,570)	(1,474,415,753)	(0)
特定資産				
退職給付引当資産	69,458,300	(0)	(0)	(69,458,300)
移転費用積立資産	3,000,000	(0)	(3,000,000)	(0)
小 計	72,458,300	(0)	(3,000,000)	(69,458,300)
合 計	1,687,599,623	(140,725,570)	(1,477,415,753)	(69,458,300)

4 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上の 記載区分
冊子「愛」及び別冊 発行配布事業助成金	(財)日本 宝くじ協会	0	9,900,000	9,900,000	0	-

## 5 退職給付関係

### (1) 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。

### (2) 退職給付債務及びその内訳

① 退職給付債務	69,458,300 円
② 退職給付引当金	69,458,300 円

### (3) 退職給付費用に関する事項

① 勤務費用	6,198,800 円
--------	-------------

### (4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額を基礎として計算している。

## 6 金融商品関係

### (1) 金融商品に関する取組方針

当財団は、公益目的事業の財源の相当部分を運用益によって賄うため、債券、株式、投資信託等により資金運用する。

### (2) 金融商品の内容及びそのリスク

基本財産の有価証券及び奥野誠亮記念特別基金は、主に株式及び債券であり、何れも市場価格の変動リスクの晒されている。

また、債券については主に外貨建のものであり、為替変動リスクに晒されている。

### (3) 金融商品のリスクに係る管理体制

#### ① 信用リスクの管理

債券については、発行体の状況を定期的に把握し、理事長及び理事会に報告する。

#### ② 市場リスクの管理

債券及び株式については、時価等を定期的に把握し、理事長及び理事会に報告する。

## 7 賃貸等不動産関係

### (1)賃貸等不動産に関する事項

当財団は、港区南麻布5丁目に所有する財団ビルの1階及び地下1階を収益事業に使用するため、賃貸している。

当該財団ビルの2階から4階は、当財団で使用しているため、賃貸等不動産として使用される部分を含む不動産としている。

### (2)賃貸等不動産の時価に関する事項

(単位:円)

	貸借対照表計上額	当期末の時価
賃貸等不動産として使用される部分を含む不動産	657,610,631	939,065,481

(注1)貸借対照表計上額は、取得原価から減価償却累計額を控除した金額である。

(注2)当期末の時価は、土地については主として固定資産税評価額に基づいて当財団で算定した金額であり、建物については適正な帳簿価額である。